

第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション

MEDIA UNIVERSAL DESIGN COMPETITION

募 集 要 項



《第16回》 経済産業大臣賞 一般の部
「伝える おくすり手帳のしおり」
松本印刷株式会社 池野絵美、岡野良哉

《第16回》 経済産業大臣賞 学生の部
「色覚多様見本帳」
専門学校浜松デザインカレッジ 山崎朱梨



「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」

全日本印刷工業組合連合会では「すべての人に優しく、誰もが快適に利用できること」を目的としてデザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン (MUD) 活動」に取り組んでいます。この取り組みをより強固なものとするために、今年も「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催し、高齢者・障がい者や子ども、外国人などに対して見やすさ・伝わりやすさに配慮したアイデアに富んだ作品を募集します。

❖ **募集期間** 2023年 9月1日(金)~12月7日(木) [当日消印有効]

❖ 募集作品〔例〕

高齢者・障がい者や子ども、外国人などに対して、見やすさ・伝わりやすさに配慮したデザイン手法を用いて制作されたもの。

〔例〕・カレンダー・地図・パンフレット・サイン・パッケージ・チラシ・ポスター・ラベル・カードゲームなど

❖ 募集部門

①グラフィックテクニック (DTP)

文字、組版、図表、イラスト、色使いなどを工夫した作品

②商品企画

種別、分野は自由でMUDを活用したオリジナル作品

③製本、加工技術

折、製本、形態など後加工で使いやすさに工夫をした作品

※自社制作の成果物として既に流通している製品でも応募可能です。

※既成の自社作品について、MUDに配慮し再制作した“before and after”の作品でも構いません。

※既成の作品の改善提案の場合は、知的財産権への抵触にご注意ください。

❖ 応募資格

一般の部：プロ・アマを問わず、どなたでもご応募いただけます。

学生の部：大学・短期大学・専門学校・高等学校に在籍している学生・生徒。

❖ 応募対象作品

2022年7月以降に制作されたものとします。

❖ 応募方法

作品1点とデータ1点 (CD-R、DVD、USBメモリ等の記録媒体にai/eps/jpeg/pdfいずれかの形式でアウトライン化して保存したもの) を、出品申込書とともに送ってください。

※受賞作品に選ばれた場合、ご提出いただいたデータをもとに受賞作品集の制作を行います。

❖ 出品料

一般の部：3,000円 (応募作品1点につき) / 学生の部：無料 (※2023年12月7日(木)までにお振り込み願います。)

❖ 振込先

口座名義：全日本印刷工業組合連合会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 当座預金 9007457	みずほ銀行 京橋支店 当座預金 0114231
りそな銀行 東京中央支店 当座預金 1362911	商工組合中央金庫 本店 当座預金 2021935

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

❖ 授与賞

◆一般の部

● 経済産業大臣賞：表彰状、賞金 100,000円

● 優秀賞：表彰状、賞金 50,000円

● 佳作：表彰状、賞金 10,000円

◆学生の部

● 経済産業大臣賞：表彰状、図書カード 20,000円分

● 優秀賞：表彰状、図書カード 10,000円分

● 佳作：表彰状、図書カード 2,000円分

▶ 主催

全日本印刷工業組合連合会

▶ 後援〔予定・順不同〕

経済産業省
一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会
朝日新聞社
一般社団法人日本印刷産業連合会
一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会
公益社団法人日本パッケージデザイン協会
一般社団法人日本図書設計家協会
NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会
NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構
全日本製本工業組合連合会

▶ 協力〔予定・順不同〕

東洋インキ株式会社
株式会社イワタ
株式会社モリサワ
全国印刷緑友会
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・SPACE-21
日本青年会議所メディア印刷部会

▶ 協賛〔予定〕

リコージャパン株式会社

▶ 審査日

予備審査：2023年12月19日(火)

本審査：2023年12月20日(水)

▶ 審査結果発表日

本審査日より1週間後

※入賞者のみ入賞通知書をお送りいたします。

▶ 審査基準

- メディア・ユニバーサルデザインの観点から、見やすさにおいて優れているもの。
- 斬新な発想とアイデアにより、独自の新規性や工夫・技法が考慮されているもの。
- 色彩構成だけでなく企画・デザイン・素材などの組み合わせにより、メディア・ユニバーサルデザインの配慮がなされているもの。
- それぞれのメディア (部門) において、実用的かつ機能的なもの。

以上4点を総合的に勘案し審査を行い、最も優れた作品を経済産業大臣賞として表彰します。

▶ 審査委員〔予定・敬称略〕

寺井 剛 敏 (金沢美術工芸大学 視覚デザイン研究室 教授)
古瀬 敏 (一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会 理事長)
伊賀 公一 (NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長)
高橋 正 実 (MASAMI DESIGN)
小浜 朋子 (静岡文化芸術大学 デザイン学部 デザイン学科 教授)
武田 一 孝 (一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 専務理事)
竹綱 章 浩 (きづきデザインラボ)
伊藤 裕 道 (NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会 会長)
橋本 博 (NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会 事務局長)
浦久 保康裕 (全日本印刷工業組合連合会 CSR推進委員会 委員長)

▶ 表彰式

2024年2月に東京都内での開催を予定しています。

▶ 注意事項

- 応募期間を過ぎた作品の応募、および振込期限を過ぎた出品料の振込がなされた場合は、審査および受賞対象から除外しますので、ご注意願います。
- 作品の保管場所や審査会場・展示会場の都合により、作品のサイズによっては実物による出品の受付ができない場合があります。
- 応募作品およびデータの返却はいたしません。

▶ 知的財産権について

- 応募作品に関わる知的財産権は、各権利者に帰属することとします。従って、応募者は応募作品に関して、自ら適切な権利処理を行い、第三者の権利を侵害するものでないことを保証するものでなければなりません。
- 応募作品が第三者の権利を侵害していることが判明した場合、また、類似等が認められる場合は、審査対象からの除外、または受賞を取り消す場合があります。
- 受賞作品は展示・公開され、また応募作品は各種の印刷媒体・ホームページ等に掲載される場合があります。また、その時に一部の変形及び翻案を行う場合があります。
- その他、第三者による権利侵害等の紛争が生じた場合、応募者自らが解決することとし、主催者は損害賠償等の責任を一切負わないものとします。

▶ 作品応募先

〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11

公益社団法人日本印刷技術協会内

「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係

TEL：03-3384-3111 / FAX：03-3384-3481

▶ お問い合わせ先

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8

日本印刷会館4F 全日本印刷工業組合連合会

「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係

TEL：03-3552-4571 / FAX：03-3552-7727



この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。

「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」 出品申込書

(コピーしてご利用ください)

募集要項を理解した上で、下記のとおり「第17回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」に応募します。

署名

※以下の項目を全てご記入ください。

応募資格	<input type="radio"/> ①一般の部 <input type="radio"/> ②学生の部 (いずれかに○をつけてください)		
募集部門 いずれかに○をつけてください	<input type="radio"/> ①グラフィックテクニック (DTP)	文字、組版、図表、イラスト、色使いなどを工夫した作品	
	<input type="radio"/> ②商品企画	種別、分野は自由でMUDを活用したオリジナル作品	
	<input type="radio"/> ③製本、加工技術	折、製本、形態など後加工で使いやすさに工夫をした作品	
企業名/学校名			
(ふりがな)			
出品者氏名			
振込人名義	※出品者名と異なる方が出品料をお振り込みになる場合のみ、振込人名義をご記入ください。		
連絡先の区分	<input type="radio"/> ① 企業	<input type="radio"/> ② 学校	<input type="radio"/> ③ 自宅 (いずれかに○をつけてください)
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
発行会社 (クライアント)	※出品前に必ず発行会社(クライアント)に許可をお取りください。		
作品名			
工夫点	審査の判断基準になりますので、作品のポイントを分かりやすくご記入ください ※別途プレゼン資料等(A4サイズ)を作品とデータと共にお送りいただいても結構です。 ※作品(実物)が無い場合は、工夫点やコンセプトをまとめた資料のみで審査を行います。		